

# 福祉健康科学部門

## リハビリテーション医工学分野

### 著 書

- 1 松尾清美, 丸山 粧子:「障害受容はいのちの受容」, 頸髄損傷からの社会復帰. 「障害受容はいのちの受容」, 頸髄損傷からの社会復帰. ヒポ・サイエンス出版株式会社. 東京 2016.

### 総 説

- 1 松尾清美:車椅子の基礎 医療と介護の一体改革を考慮した車椅子処方の方の考え方と工夫. 第43回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト p56-p65, 2016.
- 2 松尾清美:競技用車椅子における材料・構造設計の進歩. 化学工学誌80巻6号(2016)特集「2020年東京オリンピック・パラリンピックを支える技術」p325-p327, 2016.
- 3 松尾清美:車椅子を適合し, 生活を楽しんでいる人の車椅子と生活～身体機能と生活方法そして住環境に合った車椅子での生活動作事例～. 第4回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会 in 福島講演集 p30-p38, 2016.
- 4 松尾清美:国際福祉機器展 H. C. R. 2016車いす関連機器. 福祉介護 TECHNO プラス Vol. 9 : No. 9, p16-p21, 2016.
- 5 松尾清美:移乗・姿勢・移動を知って適合の実践を考える～車椅子の選択と生活・人生～ 車椅子を使った生活と適合の考え方. 第44回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト p87-p90, 2016.
- 6 松尾清美:移乗・姿勢・移動を知って適合の実践を考える～車椅子の選択と生活・人生～ 車椅子の活用と生活の拡大. 第44回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト p135-p144.

### 学会発表

#### 国内全国規模の学会

- 1 松尾清美:脳卒中症例の移動能力改善のためのリハエンジニアとしてのアプローチ方法. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2016, 6, 11. 第53回日本リハビリテーション医学会学術集会論文集 S369.
- 2 松尾清美, 宮野秀樹:車椅子使用者の旅客機と鉄道の利用方法と工夫—公共交通機関やまちを車椅子で楽しく使用できる環境を目指して—. 日本福祉のまちづくり学会 第19回全国大会. 2016, 8, 5-8, 7. 日本福祉のまちづくり学会第19回全国大会論文集 p31-p34.
- 3 松尾清美, 一ノ瀬浩幸, 石橋弘人, 古賀慎弥, 山形茂生:ずれ力を少なくできる背上げ機構を持ったポジショニングベッドの開発. 第31回リハ工学カンファレンス in 高知. 2016, 8, 26-28. 第31回リハ工学カンファレンス論文集 p45-p46.
- 4 松尾清美, 田中晃一, 芝崎泰造, 酒井香輔:セルフクライニング車椅子の開発(現状と今後). 第31回リハ工学カンファレンス in 高知. 2016, 8, 26-28. 第31回リハ工学カンファレンス論文集 p47-p48.
- 5 \*中村詩子, 松尾清美, 西村 顕:在宅の重症心身障害児・者の入浴補助具の研究. 第31回リハ工学カンファレンス in 高知. 2016, 8, 26-28. 第31回リハ工学カンファレンス論文集 p55-p56.

6 松尾清美：仰臥位から座位での脊椎ポジションを頸髄損傷者が自立操作可能なギャッジベッドの開発. 第51回脊髄障害医学会. 2016, 11, 10-11. 第51回脊髄障害医学会抄録集 p184.

7 動きを理解した上での適切な住環境. 第3回福祉住環境サミット資料集 p97-p103.

地方規模の学会

1 松尾清美：褥瘡をつくらない生活環境と生活方法. 第13回日本褥瘡学会 九州・沖縄地方会学術集会. 2016, 4, 29. 第13回日本褥瘡学会九州・沖縄地方会学術集会抄録集 p32-p33.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
准教授	松尾 清美	㈱岡村製作所	共同研究	足駆動による短距離移動が容易な椅子の研究	1,000
准教授	松尾 清美	㈱岡村製作所	共同研究	電動駆動によるオフィス向け及び公共施設向け椅子の共同研究と評価の実施	500
准教授	松尾 清美	㈱矢崎化工	共同研究	共同研究によって開発した高齢者用車いすおよび移乗動作を補助する器具の製品化及び普及に関する研究	500
准教授	松尾 清美	有限会社ビューティフルライフ	共同研究	医療・介護施設や在宅での健康的な生活をサポートする訪問理美容装備品及び安全対策教材の研究開発と商品化	400
准教授	松尾 清美	㈱ブラッツ	共同研究	利用者の自立をサポートする次世代介護ベッドの共同開発	600
准教授	松尾 清美	株式会社オオヤブ	共同研究	グラフト重合法によって製作された綿糸で造られた布が病室の浮遊菌や常在菌に対する効果の客観的計測評価	300